

11/2

谷崎賞受賞作の裏話を語る

読書推進講演会「小説のアイデアは向こうから飛んでくる」

福岡県出身・在住の芥川賞作家、村田 喜代子さんが第55回谷崎潤一郎賞を受賞した小説「飛族」について話しました。

国境近くの離島に住む老女について描いた「飛族」。本当は違う題材で書こうとしていたがタイトルはそのままに別のストーリーになったことや、五島列島に住む海女さんに取材をしたことなどの裏話があり、聴衆の皆さんは興味深く聞いていました。



「事実は想像力を超える。勉強が大切」と話す村田さん

10/26

消火技術を身に付ける

第31回屋内消火栓操法大会

筑紫野太宰府消防本部主催の屋内消火栓操法大会がカミーリヤで開催され、14事業所から18チームが参加しました。この大会は、事業所の屋内消火栓設備を迅速・的確に使用できるように毎年行われており、今年も各チームが訓練の成果を発揮しました。

女子の部で優勝した福岡大学筑紫病院チームの選手は「火事が起きないことが一番ですが、もしもの時は消火技術を役立てたいです」と話していました。



昨年に続き、連覇を果たした福岡大学筑紫病院チーム

10/29

「本を好きに」20年の活動が評価

拡大写本うさぎ、社会ボランティア賞受賞報告

カミーリヤを拠点に、文字を読みづらい弱視の子どもたちのために大きな文字の本を作るボランティア団体「拡大写本うさぎ」がソロプチミスト日本財団の社会ボランティア賞を受賞し、この日、推薦した国際ソロプチミスト太宰府の皆さんとともに藤田市長に報告しました。

「拡大写本うさぎ」の原田代表は「子どもたちが喜ぶ本をたくさん作りたいです」と話していました。



藤田市長に報告した「拡大写本うさぎ」の皆さん(前列左の2人)

10/26・27

筑紫野市の物産をアピール!

博多大丸「九州探検隊マルシェ」

市では、博多大丸の地域貢献と活性化を目的とした「九州探検隊プロジェクト」に賛同し、博多大丸をアンバサダー(情報発信大使)として認定しています。

その一環として「九州探検隊マルシェ」が大丸パサージュ広場で開催され、6県12市が出展しました。

筑紫野市からは、薬師堂、石窯ピザ グラッチェ、小野農園、田中農産が出展し、多くの人々がブースを訪れ、熱心に説明を聞くなどしていました。



筑紫野市ブースに多くの人を訪れました